

2018年2月21日

「宇宙の軍事利用に適用される国際法マニュアル」作成の動向

慶應義塾大学大学院 法務研究科
青木 節子

1 現状「宇宙の軍事利用に適用される国際法マニュアル」(Manual on International Law Applicable to Military Uses of Outer Space : MILAMOS) 作成のための各国研究者の会合が2016年10月以来、年3回程度開催 → 3年後「サイバー戦に適用される国際法についてのタリン・マニュアル」と同様のルール+註釈からなる書籍を刊行する予定

2 なぜMILAMOSプロジェクトが開始されたか。

前提：

1. 世界情勢の不安定化と宇宙技術の急速な発展により、宇宙を舞台とした紛争（武力紛争を含む）の可能性が高まる。
2. 宇宙の軍備管理、宇宙安全保障向上のルール形成は宇宙条約（1967年）以降成功していない。（米ソ（ロ）軍備管理、軍縮会議（CD）、宇宙活動に関する行動規範（ICOC）案 etc.）

3 具体的方法：民間団体としてカナダのマギル大学航空宇宙法研究所と豪州のアデレード大学軍事法・軍事倫理研究所が中心となり、世界の研究者・軍人を交えてルール発見を試みる。

メンバー：<https://www.mcgill.ca/milamos/our-people>（初回のもの。その後、変動あり）
これまでの会合

- | | | | |
|-----|-------|---------------|------------------------|
| 初回 | 2016年 | 10月2日-10月5日 | カナダ、モントリオール（ホテル） |
| 第2回 | 2017年 | 2月20日-2月23日 | 豪州、アデレード（アデレード大学） |
| 第3回 | 2017年 | 6月20日-6月24日 | インド、ニューデリー（防衛研究所） |
| 第4回 | 2017年 | 10月10日-10月14日 | 米国、コロラド・スプリングス（空軍士官学校） |

4 今後の予定

2018年 2月（延期。3月または4月に）、6月、10月に会合 ルールの全

体像が出揃う → 2019年 調整・編集作業の1年 → 2020年 出版